

2016年7月30日(土)から2017年1月9日(月・祝)まで森美術館にて開催

宇宙と芸術展：かぐや姫、ダ・ヴィンチ、チームラボ 篠原ともえさんが音声ガイドナビゲーターに決定！ ～「宇宙の案内人」として約200点の展覧物の見どころをご紹介します！～

森美術館は、2016年7月30日(土)から2017年1月9日(月・祝)まで「宇宙と芸術展：かぐや姫、ダ・ヴィンチ、チームラボ」を開催します。

本展では、隕石や化石から、レオナルド・ダ・ヴィンチやガリレオ・ガリレイの天文学手稿、貴重な天文・科学の初版本、曼荼羅や日本最古のSF小説ともいえる「竹取物語」の絵巻、そして現代アーティストによるインスタレーションや宇宙開発の最前線に至るまで、古今東西ジャンルを超えた多様な展覧物約200点を一挙公開します。

この度、「宇宙と芸術展」の音声ガイドナビゲーターが、タレント・デザイナーなど幅広く活躍されている、篠原ともえさんに決定いたしました。

学生時代に天文部に所属し「宙ガール」として広く認知され、星や宇宙好きとしても注目を集める篠原さんに、宇宙をテーマにジャンルを超えた展覧物が集まる本展の魅力を語っていただきたいという思いから、音声ガイドを務めていただくことになりました。

<「宇宙と芸術展」音声ガイド：解説時間 約35分／貸出料金 550円(税込)>



篠原ともえさん コメント

大好きな宇宙の世界で彩られた芸術をアナウンスでご案内でき、とても光栄です☆
体感し堪能できるアートの世界に私も幾度も足を運んでしまいそうです。
地上の宇宙空間に是非みなさん遊びにいらしてください★

プロフィール：篠原ともえ

1995年歌手デビュー。歌手のほかにタレント、女優、デザイナー、音楽プロデューサーなど幅広い活動を行っている。1990年代末に個性的なファッションと強烈なキャラクターで、「シンラー」ブームを巻き起こした。2011年には天文宇宙検定3級に合格し、星空博士の称号を取得。雑誌Lipsやananでの天文学に関する連載をはじめ、2012年からTOKYO FMの天文ラジオ番組「東京まちかど☆天文台（現在は東京プラネタリー☆カフェ）」にてレギュラーパーソナリティーを務め、2014年には「小惑星 Shinohara」（小惑星番号14555）が国際天文学連合で学術名として正式登録された。

著書には、自ら撮影した天体写真や自筆の星座イラストをふんだんに使い、星の見つけ方と星座について書かれた『宙ガール☆篠原ともえの「星の教科書」』がある。「宙ガール*」として広く認知されており、Amazonの天文チャートで1位を記録、天文学の普及活動も積極的に行っている。*「宙ガール」は株式会社ビクセンの登録商標です。

■宇宙と芸術展 見どころ

注目展示は、国内外から集めた現代アーティストによる宇宙を体感できるインスタレーションです。

宇宙にいるかのような浮遊感を体験できるチームラボの新作や、太陽の活動やエネルギー波の動きを感じられるインスタレーションなど、注目作品を各セクションにて公開いたします。

また、宇宙開発の父とも称されるコンスタンティン・ツィオルコフスキーが描いたロケット理論のスケッチや、エアロスミスのアルバム「Just Push Play」でアルバムジャケットにも使用され、イラストレーターとして世界的に高く評価されている空山基の《セクシーロボット》の展示、NASA が実施した火星住居設計コンペティションで最優秀賞に選ばれた、未来の仮想住居《マーズ・アイス・ハウス》の模型など日本初公開となる出展物も見どころのひとつとなっております。

まるで「宇宙の入り口」に降り立ったかのような体験ができる注目作品の数々に是非ご期待ください。

チームラボ新作の音声ガイドは、代表取締役 猪子寿之が解説！

猪子代表が音声ガイドで語る本作品の魅力や楽しみ方を聞きながら是非お楽しみください。



チームラボ代表 猪子寿之

1977年、徳島市出身。2001年東京大学工学部計数工学科卒業と同時にチームラボ創業。チームラボは、プログラマー、エンジニア、CGアニメーター、絵師、数学者、建築家、ウェブデザイナー、グラフィックデザイナー、編集者など、デジタル社会の様々な分野のスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート・サイエンス・テクノロジー・クリエイティビティの境界を曖昧にしながら活動している。

<http://www.team-lab.net/jp/>

チームラボ | 《追われるカラス、追うカラスも追われるカラス、そして衝突して咲いていく - Light in Space》 | 2016年 | サウンド：高橋英明

■「宇宙と芸術展：かぐや姫、ダ・ヴィンチ、チームラボ」開催概要

展覧会名： 宇宙と芸術展：かぐや姫、ダ・ヴィンチ、チームラボ

会期： 2016年7月30日(土) - 2017年1月9日(月・祝)

会場： 森美術館 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー53F

開館時間： 10:00 - 22:00 | 火10:00 - 17:00

*いずれも入館時間は閉館時間の30分前まで *会期中無休

入館料： 一般1,600円、学生(高校・大学生)1,100円、子供(4歳~中学生)600円

*表示料金に消費税込

*展望台 東京シティビュー、屋上スカイデッキへは別途料金がかかります。

一般のお問い合わせ：Tel: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

森美術館ウェブサイト：www.mori.art.museum



トム・サククス | 《ザ・クロラー》 | 2003年 | Galerie Thaddeus Ropac, Paris/Salzburg | 撮影：Philippe Servent